

BUNTO NEWS

ぶんと通信

VOL.113

目次

- 尺八・藤川来真さん・・・・・・・・・・表紙～②
- 一筆啓上ぶるさとへ／先取りインタビュー・・・③
- エッセー「賢人・凡人・宇宙人」№14・・・④
- これから情報／ぶんとイベント案内・・・⑤～⑦
- ブールでカヌー体験・・・・・・・・・・・・・⑧

いま、日本中でスーパー中学生が話題になっている。将棋界の藤井聡太君や、卓球界の張本智和君、飛び込みの金戸凜さん、また、サッカー界の久保健英君もこの前まで中学生だった。みな、私たちがワクワクするような活躍を見せてくれている。

そして、この伊賀においても、スーパー中学生の片鱗をつかがわせる少年がいる。大山田中学3年の藤川来真君。尺八の趣味を持つお父さんの影響を受けて、小学4年生から尺八で「遊び」はじめ、6年生から本格的に取り組んで、メキメキと腕前を伸ばしているという。

日本の伝統芸能にこのほか興味を持ち、日本民謡にも関心を深め、かつて本紙の「夢ing」でも将来の夢を語ってくれている。

「ロ・ツ・レ・チ・ハ」……などと書かれた尺八独特の楽譜はもちろん読める（筆者のような凡人には訳のわからない用語だが、耳が良いらしく、「曲は耳で覚えるんです。吹くときは、あまり譜面を見なくても、吹けてしまう」と言っ。もしかしたら絶対音感があるのでは？と思

尺八 藤川 来真さん

わせる言葉を、あつげらかと屈託なく話す。しかも、習い続けても大人でもなかなか出することが難しいという半音を、すぐに出すことができたという、「一頭で（吹き方や音を）考えたら、音が出た」と言っほど、才能を感じさせる。

尺八は歴史が古く、平安時代初期ごろまでは雅楽の合奏楽器として用いられたが、徐々に雅楽の世界では演奏されなくなっていた。江戸時代には法器のひとつとして、禅宗の一種、普化宗の虚無僧のみに演奏が許され、一般的な尺八はこの普化宗尺八のことを指すそうだ。その名称は、文字通り管の長さが「尺八

びる。普段の修練、努力の積み重ねが見てとれる。将来が楽しみだ」と絶賛。お母さんは「舞台上に立つてもあまり上がることなく、ふだん通りに演奏できる。私が言わなくても自分から練習に取り組むので、自分の好きなことを頑張る

尺八の世界に魅せられて

タイプ」と話してくれた。

寸であることに由来し、琴古流、都山流、上田流、竹保流などの流派がある。

藤川君は、伊賀邦楽会の重鎮で都山流大師範の曾我岱位山さんの教室で月二回習っほか、個人指導も月二回受けて尺八に没頭。岱位山会社中のメンバーとして小学6年生から、市民文化祭などの舞台に立つてきた。すでに「中伝認定」を受け、「岱爽」の竹号を持っている。

曾我さんは「藤川君は大人顔負けの舞台度胸がすごい。音がイキイキと伸

て演奏してもらった。自ら着付けた石持ち地抜き三つ銀杏の家紋付袴の正装で尺八を手にして歌口（うたぐち）に口をあてがうと、それまでの会話で見せていた穏やかな表情が一変し、キリリとした視線になる。その奏でる音色は、素人の私にも鮮烈に響き、揺さぶられるような「日本のこころ」さえ感じさせてくれるのだった。

「これからも日本の伝統芸能と向き合い、『日本のこころ』を伝え続けることができたら、うれしいです」と、目を輝かせて語る、夢多き中学生だった。

＝表紙の写真から続く

（取材＝広報事業委員 池澤 基善）





一筆啓上
ふるさとへ

故郷が近きになった日

やまじ かずひろ
山路 和弘



故郷は遠きにありて思ふもの
そして悲しくうたうもの

この一節ほど若いころの私を苦々しい思いにさせるものはなかった。40年も前、今の道に私は足を踏み入れた。早くに他界した父は美術関係だったので少しは理解を得られたかもしれないが、母親からは反対された。思い通りに育てられなかったという落胆を横目に見ながら、帰郷の際はなるべくご近所に顔を合わせぬようにしていた。

同級生たちは皆、着実な人生を築きつつあるように見えた。私の将来を心配してくれていたが余計なお世話だと強がっていた。当時、映像の仕事は頭になく、ただただ舞台(いた)の上に生きる事を夢みてい

た。『坊々新劇俳優の卵の誕生!!』。よくもまあ生き残ってきたものだが、やはり「故郷を石持て追われた」感

は強く、伊賀は私にとって遠きにせざるを得ないものとなっていた。しかしながら人間、^{よわい} 齢六十も過ぎると不思議なものでヤンチャな自分もやっと角が取れ「まだそんな事やってんのか、おまん!」とあきれていた同級生も普通に話せるようになり、ここ数年は近くで公演があると大勢で観に来てくれ、彼らに對し抱いていた劣等感も消えていった。そんな中、前田教育会から今回のお話をいただきすぐに「ムカサリ」が頭に浮かんだ。初めての独り芝居をすすめる肚を決めた。眠れぬ日々が続いたが幸い東京公演は売り止め。気を良くしての伊賀入りとなった。

6月の伊賀公演は、この40年で最も緊張した公演ではあったが一番の喜びは、遠きにあった故郷が少〜し、いや、かなり近くなったという事かも知れない、...

最後に、「山路さんの好きなように変えて下さい!!」と我儘^{わがまま}を許して下さい。原作者、藤沢文翁氏。そして、伊賀と私の橋渡しをあきらめずにしてくれた同級生の吉輪康一氏。心より感謝致します。

(俳優、東京都在住)

先取り2025

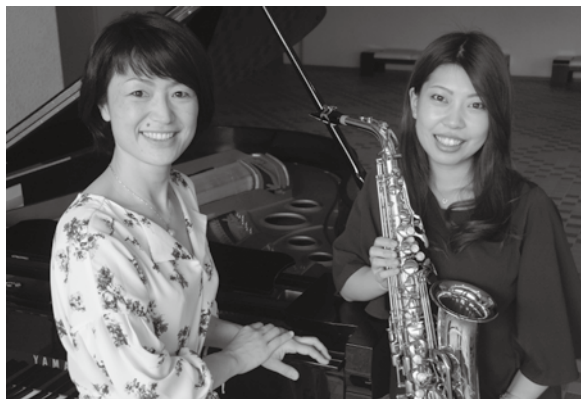
9/17 ロビーコンサート

アンサンプルの響き〜ピアノとサクソフォンによるひととき〜

おか い ま り こ

すが はら さ ゆ り

ピアノ 岡井麻理子さん、サクソフォン 菅原小百合さん



岡井麻理子さん(左)と菅原小百合さん

伊賀のクラシック人口を1%にしたというふんとのプロジェクトにちなみ、伊賀市文化会館のホワイエで催されているbimonthly lobby Concert(バイマンスリーロビーコンサート)。9月17日(日)には伊賀市在住の岡井麻理子さん(ピアノ)と、同市出身の菅原小百合さん(アルトサクソフォン)らが出演します。

岡井さんは大阪音楽大学ピアノ専攻を首席卒業後、数々の賞を受賞。現在は伊賀を拠点として、演奏活動や後進の指導など、さまざまに活躍されています。

「クラシック音楽に対するふんとのプロジェクトに感謝します。いろいろな人にクラシック音楽に興味を持っていただけるよう、私も微力ながらお手伝いさせていただければ嬉しいです。今回のロビーコンサートはサクソフォンの方々とのセッションでとても楽しいですから、みなさんは是非聴きにきてください」と、素敵な笑顔で話してくれました。

菅原さんは、幼いころはピアノを習いましたが、映画「スウィングガールズ」(2004年公開)に登場するサクスに魅せられ、愛知県立芸術大学に進みま

した。現在はサクソフォンカルテット・ブランシュのメンバーとして名古屋を中心に活躍されています。

「クラシック音楽のコンサートにはお客さんが少なく、身内しか集まらない、などと言われていて残念です。もっとクラシック音楽を身近に感じてもらえれば嬉しいです」と、大きな瞳を輝かせながら語ってくれました。

今回のロビーコンサートでは、ベートーヴェンのピアノソナタ「月光」や「オペラ座の怪人」、「日本の四季メドレー」などが演奏されます。コンサートのタイトルでもある「アンサンプルの響き」を存分に楽しんでください。

(広報事業委員 池澤 基善)

「月光」

ベートーヴェンのピアノソナタ第14番。ピアノの教え子でもあった伯爵令嬢のジュリエッタに捧げた名曲とされる。第8番「悲愴」、第23番「情熱」とともに、ベートーヴェンの3大ピアノソナタと呼ばれている。



No.14 北泉優子

ささやき商法 大成功？

「岡山県のK市にね、変わった方法で大きな商いをやっている呉服屋さんがあるんだ。取材に行かないか」

呑み仲間のプロデューサーが、いきなり切り出した。その呉服屋が、製作費を出すから、K市を主な舞台に、映画を作ってくれないかと、彼に持ちかけてきたという。金は出すが口は出さない。唯一の

条件は、着物のPRになるよう、女性が主人公の作品であること。

「それだけで、地方の小都市の呉服屋が、何億ものお金出すの？ 出せるわけ

ないわよ。インチキよ。きつこ」

反論したが、驚いたことに、よた話ではなかった。正式に契約書を交わし、取材のための前渡金も貰っていた。相手は「忍ぶ糸」を書いた作家にと、ご指名だそうだ。

なら、断るわけにはゆかない。原脚本でガッポリ戴くわよと、K市行きを承知した。

約一ヶ月後、取材というより、下見としてK市に行った。岡山まで出迎えてくれた若社長に会い、かなりびっくりにした。背の高い、ひととき目立つ二枚目だったからである。呉服屋なのに、外国製のスーツで、びしりと決めていた。K市の呉服屋までは、若社長のベンツで向かった。一時間弱の車中で、彼は誰の全くないきれいな標準語で、K市の紹介をしてくれた。

「〇〇さん、大学は東京？」「ええ、慶応です。大学には、ウラ、オモテ4年、計8年いました。もつとも、あとの4年はアルバイトがメインでしたけれどね」

アルバイトしていたのが、当時流行っていた白タク。銀座の超一流のクラブのママに目をかけてもらい、大手企業の社長や有名な文化人などの送り届け。ママの裁量一つだから、取締りにもあわず、4年で膨大な人脈を作ったという。

大学では学べない実際の経営学も社長連から教えられたとか。大学8年生で卒業した彼は、その人脈と知識を持ってK市へ戻り、老舗の呉服屋を大改革したのである。

若い男性、それも、これ以上はいないという醜男を数名採用し、作業着を制服に、外交商法に切り替えた。訪問先は小金を持ってい

る男手を亡くした高齢者や、近々保険金等の大金が入る予定の女所帯だ。「何か困っていることありませんか。水道の水漏れでも、蛍光灯の取り替えでも、何でもやりますよ」と、便利屋もどきに入り込むのだ。女の心理かもしれない。若くても醜男だからと安心して、つい気軽に頼み事をしてしまう。タクシー代わりに、アッシー君をお願いしたりもする。すぐ飛んで



きてくれるから、利用する回数も増す…。いつしか、呉服屋は女たちの便利屋と化していた。

そして、半年ぐら経つてから、さりげなく囁く。

「あそここの奥さん、五百万の加賀友禅を買ってくれましてね。奥様も一着どうですか。いいものは大事にすれば、何代も着られますからねえ」

「ほいけど…いくら？」

「奥さまなら、五百万ではねえ。加賀の有名作家が描いた逸品で、お似合いのがありますよ。ちよいと高くて七百万前後かな。一千万

もありますよ」

「じゃ、一千万にしようかな…」こんなふうに、見栄と競争心をあおり立てて、追いつめてゆくのだ。若社長は、ささやき商法と称していた。

「今夜、うちの別荘でお見立て会をやるんですよ。皆、うちで買った着物で来ますから、ご案内します。売るだけでなく、お披露目の場をつくるのも商いのうちですから」

その夜の内覧会は、まさに壮観だった。値段を見ると、安くて百万台、高いのは二千万近かった。それが醜男たちのささやき戦術によつて、またたく間に、予約の赤紙が貼られてゆく。K市つて、こんなに金持ちの町？。頭がクラクラして倒れそつになった。

5日間の下見を終えて帰京したわたしは、降板することに決めた。若社長がモデルの喜劇なら書ける。が、女が主役では書けない。なぜなら、K市に住む女性も、他の町と同様、普通の人だから…。普通の女性に、一千万の着物はいらない。

あの呉服屋、まだやっているかしら。映画の企画は、先方の経済的理由で流れたけれど。

(作家・市内在住)

日 時	催 し 物	場 所	入 場 料	主催・問い合わせ
8/18(金) 19:30～	第42回いがまち人権・ 同和教育研究会記念講演 秋川リサ「母の日記・ かんぱりすぎない認知症介護」	大ホール	無 料	いがまち同和教育研究会事務局 ☎51-5284(黒川)
9/9(土) 18:00～	第3回 竹灯り幽玄能	外 庭	無 料	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
9/18(月)祝 11:00～	上野・名張美容組合 伊賀ブロック誕生15周年記念	大ホール 小ホール	無 料	上野・名張美容組合伊賀ブロック ☎21-0529(小倉)
9/23(土)祝 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
9/24(日) 13:30～	動物愛護週間 チャリティーイベント2017	大ホール	前売り 一般2,000円 学生1,500円 当日 各500円増	☎090-1280-7204 (ふくしま)
10/7(土) 9:30～	いがまち4園 解放保育を考える保護者のつどい	大ホール	無 料	いがまち4園保護者会連絡協議会 ☎45-3178(西柘植保育園・向)
10/8(日) 14:30～	第22回三重大学吹奏楽団・ 伊賀北ライオンズクラブ管内中学校 吹奏楽合同コンサート	大ホール	無 料	伊賀北ライオンズクラブ ☎45-5504(塩谷)

日 時	催 し 物	入 場 料	主催・問い合わせ
8/26(土) 13:30～	2017同和問題講演会	無 料	伊賀市、伊賀市教育委員会 ☎52-1115(青山支所振興課)
9/3(日) 14:00～	Live Road 2017	500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
9/9(土) 14:00～	命の音楽祭「楽命風～Life～」 「いきさる」ロックバンドおかんライブ	大 人 3,500円 高校生 1,000円 (当日は各500円増し)	アースエンジェルズ ☎090-1274-2817(奥野)
10/1(日) 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎52-1109(青山ホール)
10/7(土) 10:00～ 10/8(日) 13:00～	ガス展	無 料	上野ガス(株) ☎21-3611(営業部・松本健)

ホールこれから情報

日 時	催 し 物	場 所	入 場 料	主催・問い合わせ
9/9(土) 14:00～	三重県内男女共同参画 連携映画祭2017 「女たちの都～ワグゲンオッゲン～」	ホール	無 料	伊賀市男女共同参画センター ☎22-9632(岩野)
10/14(土) 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	ホール	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)

日 時	催 し 物	入 場 料	主催・問い合わせ
8/17(木) 14:30～	第13回伊賀市教育研究集会	無 料	伊賀市教育研究会 ☎21-8839(伊賀市教研センター・勝田)
8/26(土) 14:00～	bimonthly lobby Concert Vol.2 ヴァイオリンとピアノによる音楽のフルコース ～晩夏を彩る素敵なおとときを～	500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
9/17(日) 14:00～	bimonthly lobby Concert Vol.3 アンサンブルの響き ～ピアノとサクソフォンによるひととき～	500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
9/24(日) 13:30～	平成29年度 伊賀市 平和の集い	無 料	伊賀市医療福祉政策課 ☎26-3940(西岡)
9/30(土) 14:00～	受け継がれし音と技が魅せる ～悠久の平安絵巻「斎王」～	一般1,000円 高校生以下 500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
10/1(日) 13:00～	フラ オ モアニ ケアラ 第2回上野フラ発表会	無 料	フラ オ モアニ ケアラ ☎48-6254(富森)
10/8(日) 14:00～	伊賀コミュニティオーケストラ 第14回定期演奏会	一般1,000円 高校生以下 500円	伊賀コミュニティオーケストラ ☎090-9181-0957(事務局・吉澤)
10/11(水) 14:00～	鳥居先生による なるほど〜クラシック モーツァルトの室内楽を知ろう！ ～アイネクライネを中心に～	無 料	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)

トランポリズム

日 毎週火曜日 10回コース
第4期 9月19日～11月28日 ※10/24 休講
19:30～20:30(受付19:00～)
所 しらさぎ運動公園 会議室 ¥5,000円
対 一般 定20名 ※先着順。定員になり次第締切。 講 峯田 敬士先生
受 8月26日(土) 13:00から ☎22-0511で受付 ※1回のお電話で2名まで

骨盤矯正ストレッチ

日 毎週木曜日 10回コース
第3期 10月5日～12月14日 ※11/23 休講
13:00～14:00(受付12:30～)
所 伊賀市文化会館 リハーサル室 ¥5,000円
対 一般 定25名 ※先着順。定員になり次第締切。 講 辻 明子先生
受 8月31日(木) 10:00から ☎22-0511で受付

マットエクササイズ

日 毎週月曜日 10回コース
第3期 9月11日～12月4日 ※9/18、10/9、10/23 休講
11:00～12:00(受付10:30～)
所 伊賀上野武道館 会議室 ¥5,000円
対 一般 定15名 ※先着順。定員になり次第締切。 講 阿部 和矢先生
受 8月21日(月) 13:00から ☎22-0511で受付 ※1回のお電話で2名まで

エアロビクス

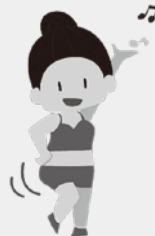
日 毎週月曜日 10回コース
第3期 9月11日～12月4日 ※9/18、10/9、10/23 休講
19:45～20:45(受付19:30～)
所 阿山B&G海洋センター ¥5,000円
対 一般 定35名 ※先着順。定員になり次第締切。 講 山下 華子先生
受 8月26日(土) 15:00から ☎22-0511で受付

ラテン系エアロビクス

ラテンの音楽に合わせて楽しくエアロビクス
してみませんか!?

股関節・ひざ関節・足首の下半身の大きな
3つの関節を動かすことで、骨盤のゆがみ
改善、腰のくびれに効果が期待できます!

NEW



日 毎週水曜日 6回コース
9月20日～10月25日
19:30～20:30(受付19:00～)
所 伊賀市民体育館 管理棟 ¥3,000円
対 一般 定25名 ※先着順。定員になり次第締切。
講 嶋津 綾子先生
受 8月26日(土) 11:00から ☎22-0511で受付

参加者
募集

タッチ・ザ・スタインウェイ

ホールの舞台上で、憧れのスタインウェイ・ピアノを弾いてみよう

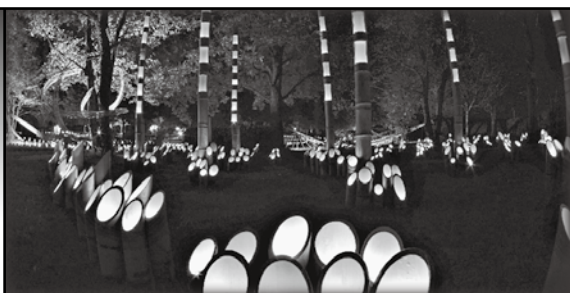
■ふるさと会館いが 9月23日(土・祝) 10:00～17:00
■青山ホール 10月1日(日) 10:00～17:00
■あやま文化センター 10月14日(土) 10:00～17:00

□演奏時間 30分 ※1枠2人まで
・申込者本人のみ利用。音楽教室等の指導としての利用不可。
□参加費 1枠500円
・青山ホールに限り2台のピアノ同時演奏も可能。参加費は
1枠1時間で2,000円。
□定員 各14枠 ※先着順
□申込方法 8月26日(土) 11:00から電話受付
※「あやま文化センター」は「ふるさと会館いが」で受付
□申込先 ・ふるさと会館いが ☎45-9125(月曜休館)
・青山ホール ☎52-1109(水曜休館)

第3回 竹灯り幽玄能

竹灯りに彩られた幻想的な空間で、日本の伝統文化「能」を心ゆくまでお楽しみください。

【日時】 9月9日(土) 17:30開場 18:00開演
 【場所】 ふるさと会館いが 外庭 (雨天の場合は大ホール)
 【料金】 観賞無料
 【出演者】 長田驍・長田郷 (喜多流長袖会)
 能楽教室受講生ほか
 【内容】 仕舞・狂言・能「巻綱」
 同時開催 ■創造ART空間「能×いけばな」
 ■灯りの回廊
 ■お楽しみフードコート



城之越遺跡
竹灯り幽玄祭

開催日 9月16日(土) PM4:00 ~ PM8:30
 会場 城之越遺跡 (伊賀市比土4724)
 ※臨時駐車場 (神戸小学校) からシャトルバス運行。
 ★竹灯り幽玄コンサート「箏とアルパの音色」19:00 ~
 ★幽玄ステージ 伊賀琉真太鼓 他
 ★吹き矢de BINGO! ★バルーンリリース
 ★古代米餅ふるまい ★お楽しみ模擬店 他
 ※詳しくは、☎22-05111にお問い合わせください。

入場無料



芝居小屋あかもんVol.4 3人で織り成す3つの喜劇

9月23日(土)・24日(日)
 お昼の部 13:30 開場 14:00 開演
 夜の部 18:30 開場 19:00 開演
 史跡旧崇広堂講堂
 作・演出/たぐちちえこ
 出演/落合優実・笠久美
 たぐちちえこ
 全席自由 500円
 ※お昼の部は小さなお子様の入場可。



9.30(土) 開場 13:30 開演 14:00
 伊賀市文化会館 さまざまホール
 【料金】 一般 1,000円 高校生以下 500円
 SaMaZaMaClub会員 800円

【出演】 (一財)全日本和装コンサルタント協会認定蒔着付作法学院
 (一財)全日本和装コンサルタント協会認定全日本和装作法伊賀学院
 井上真実 (篠笛)・清水皓祐 (小鼓)・(一社)日本雅友会
 伊賀の国柘植の斎王群行実行委員会・柘植地域まちづくり協議会
 【チケット】 伊賀市文化会館ほか各プレイガイド
 【助成】 日本芸術文化振興基金

受け継がれし音と技が魅せる
 悠久の平安絵巻『斎王』

8/20
発売開始

灯 AKARI りと 華 HANA

10月7日(土)~9日(月・祝) 10:00~21:00
 史跡旧崇広堂、旧小田小学校本館、栄楽館、入交家住宅、
 赤井家住宅、沖森邸、菰虫庵 ※LIVEチケットは
 16時半以降入館無料 (16時半までは入館料必要) 別途有料となります。

のpromナード action VII

【内容】 ■「華」のpromナード (いけばな展示)
 ■手づくりの「灯り」展
 ■竹灯りアート作品展&施設のライトアップ
 ■華灯りスタンプラリーで粗品進呈

【協同開催】
 「伊賀上野灯りの城下町」
 ※詳しくはチラシをご覧ください

だんじりのお囃子を聴く

10/7(崇広堂) 10/8(栄楽館)
 19:00開演
 入場無料
 出演:二東社



二日連続「華灯りアフタヌーンコンサート@崇広堂」

新日本フィルメンバーによる四重奏
 「弦楽」

10/8 15:00開場 15:30開演
 全席自由 1,000円 定員120名
 出演 田村直貴 外園萌香
 吉鶴洋一 永富さおり



※2日連続セット券の場合は1,500円が1,200円に

高田泰治が紡ぐベートーヴェンの求めた音の姿

「悲愴」Fortepiano

10/9 15:00開場 15:30開演
 全席自由 500円 定員120名
 出演 高田泰治



平日ワンコインコンサート
 & ステージ on STAGE

YOSHIHIRO KIKKAWA

吉川よしひろ
ひとりチェロ・リサイタル

10/18(水)
 10:30開場 11:00開演
 伊賀市文化会館 ステージ
 入場料 一般 500円(自由席)
 ※定員100名

発売中

すうこうどう寄席 vol.18



11/25(土) 18:30開場 19:00開演

【場所】 史跡旧崇広堂 講堂
 【料金】 一般 500円 (自由席) ※定員120名
 【発売】 9月2日(土)

ハロウィンフェスタいが

仮装コンテスト参加者募集



近年、クリスマスと同じような盛り上がりを見せるハロウィン！
あなたも仮装コンテストに参加して、モデル気分でホールのランウェイを歩いてみませんか！？

- 【募集要項】 ■応募＝性別・年齢制限なし
■仮装＝市販・手作りなど制限なし

- 【参加費】 無料
【募集期間】 9月1日(金)～9月30日(土)
※9:00～17:00

- 【提出先】 伊賀市文化会館
【開催日】 10月29日(日) あやま文化センター
【申込】 所定用紙をご利用ください。
※詳細は「参加者募集チラシ」または「ぶんとHP」をご覧ください。

【お問合せ】 ☎22-0511

楽器体験シリーズ

「三線」を弾いてみませんか

昨年度に続いて沖縄地方の代表的な楽器「三線」の受講者を募集します。7回の講座で基本から演奏までを習い、来年1月にあやま文化センターさんさんホールで練習の成果を披露してもらいます。

- 【募集要項】
【対象】 小学2年生以上の三線初心者（本講座の初参加者）
【定員】 午後の部10名／夜間の部10名
【受付】 9月23日(土・祝) 9:00から電話受付
※先着順。ご本人様ごみの受付となります。

- 【練習会場】 あやま文化センター リハーサル室
【練習時間】 午後の部15:30～17:00
夜間の部18:30～20:00

- 【練習日程】 ①11/5(日) ②11/19(日) ③12/10(日) ④12/24(日)
⑤1/14(日) ⑥1/20(土) ⑦1/28(日)
※⑦は午前中合同練習。14:00からホールでミニコンサート
(練習日は変更する場合があります)

- 【受講料】 4,000円(全7回分)
※楽器レンタル料金含む。楽器持参の場合も同料金。
※受講料は初日に徴収します。
※別途13,000円で楽器購入できます。

【申込・お問合せ】 ☎22-0511

市展「いが」日程、会場変更のお知らせ

第13回市展「いが」の日程、会場を次のとおり変更します。

- 【日程】 2018年3月21日(水・祝)～25日(日)
【会場】 伊賀市文化会館(伊賀市西明寺3240-2)

募集要項を9月下旬から配布するほか、ぶんと通信(10月15日号)にも掲載します。

会場ではよりよい展示方法を取り入れるほか、コンサートの同時開催などを予定しています。皆様のご理解、ご協力をお願いします。

【お問合せ】 伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
伊賀市文化交流課 ☎22-9621

大阪交響楽団

ジョイントコンサート

指揮 寺岡 清高

2017年11月12日(日)
14:15 開場 15:30 開演
伊賀市文化会館 さまざまホール

【一般共演者募集】
楽器をお持ちのお客様は「宝島」を客席から演奏できます。
公演日の前日午後5時までに
気軽にお問合せください。



サクソフォン
須川 展也

トランペット
エリック・ミヤシロ

管弦楽 大阪交響楽団
共演 伊賀吹奏楽連盟 中学生選抜メンバー

【入場料前売】<全席指定>

一般2,500円 会員2,300円 高校生以下1,500円

※3歳未満のお子様はご入場できません。

【会員先行予約】 8/19(土)～8/21(月) 【一般発売】 8/26(土)



子ども育成事業 伊賀子どもミュージカル 第1回公演

眠れる森の美女～リラの精の願い～

オーディション
参加者募集!

8回目となる子ども育成事業「青山子どもミュージカル」は「伊賀子どもミュージカル」に改名し、今回より参加対象を高校生まで広げ、募集人数も拡大してパワーアップ!

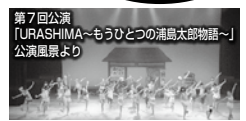
本番会場は、青山ホールから伊賀市文化会館に移し、新たにスタートします!ミュージカルにチャレンジするなら、今!!

- 【募集対象】 ①3歳～高校3年生 ②経験不問 ③やる気があり、向上心をもって稽古に参加できる方
【募集人数】 50名程度
【募集期間】 9月1日(金) 9:00～9月20日(水) 17:00
【申込受付】 ☎22-0511で受付
【オーディション】 10月9日(月・祝) 10:00～青山ホール
(オーディション通過後)

- 【参加費】 ■キッズメンバー(3歳～小学生未満)5,000円 ■小中高生10,000円
【参加条件】 公演終了後、衣装のクリーニングをお願いします。

- 【稽古期間】 2017年11月～2018年2月
【稽古会場】 青山ホール・青山公民館・伊賀市文化会館
【本番日時】 2018年2月11日(日) 13:30 開場 14:00 開演
【本番会場】 伊賀市文化会館 さまざまホール

※詳細はオーディション参加者募集チラシまたはぶんとHPをご覧ください。



和太鼓フェスティバル2018 冬蒼の響

<参加者募集!>

公演のオープニングで、よさこいチーム「桐ヶ丘どっこいしょ」と共演します。

- 【対象】 ①小学3年生以上
②和太鼓を叩くのが初めての方
③やる気があり、全日程の稽古に参加できる方

- 【募集人数】 先着20名
【参加費等】 4,500円

※別途、バチの購入費(1,500円程度)と足裏がゴム底の白足袋のご購入をお願いします。

- 【募集期間】 9月17日(日) 9:00～9月30日(土) 17:00
【申込受付】 ☎22-0511で受付

【稽古期間】 2017年11月～2018年2月

【稽古場所】 ふるさと会館いが・伊賀市文化会館

【本番日時】 2018年2月18日(日) 13:30 開場 14:00 開演

【本番会場】 伊賀市文化会館 さまざまホール

※詳細は参加者募集チラシまたはぶんとHPをご覧ください。



AKAIKE ART GALLERY 2017

漆 三人展

URUSHI EXHIBITION

9.1(金)→9.9(土)

10:00-19:00

【最終日-16:30】

武家屋敷赤井家住宅

入場無料

出展 安東 智香 谷川 美音 柞磨 祥子



伊賀焼伝統技術保存会 第2回会員展

2017.8.31(木)～9.10(日) OPEN 10:00～20:00 史跡旧崇広堂

【出展】 新 欽嗣 工藤 二郎 小島 憲二 谷本 景 恒岡 光興

【ゲスト】 蓮 善隆 室川 嗣夫

入場無料(作品を販売いたします。一部の作品の引き取りは後日となります)

【協力開催】 アートスペースいが 9/2(土)～9/10(日) OPEN 11:00～18:00

芸術(舞台)用語

<アンサンブル>

①音楽用語。少人数での合奏のこと。またはそのグループのこと。②演劇では舞台上の俳優の演技で全体の調和がとれていることをいう。

ぶんと通信

聴いて観てであこ

プールにカヌーを浮かべ、子どもたちが楽しそうにパドルを漕いで操ります。小学生を対象に、大山田B&G海洋センターと阿山B&G海洋センターで開催したカヌー（カヤック）の試乗体験会です。7月中旬の計8日間、2会場で約50人の子どもたちが参加し、水に親しみながらカヌーの楽しさを体験してくれました。

をほぐしたあと、救命胴衣の着け方、パドルの動かし方やカヌーに乗り込む方法から教え、直進やカーブなどカヌーの進め方を指導するのですが、約1時間の短い体験会の中でほとんどの子どもがカヌーを右へ左へ思い通りに乗りこなせるようになりま

す。初めは水を怖がって付き添いのお父さんから離れない子もいましたが、最後には元氣よく、ひとりでパドルを漕いでカヌーを楽しんでいる様子でした。

カヌーの試乗体験会

参加者の大半が、カヌーに乗るこ

と自体が初体験です。準備体操で体

カヌーはヨットと違って水面のすぐ上に座席があり、高低差がないことから大人でも最初

は乗船をためらいがちです。逆に、背の低い子どもたちは重心が低くなるためか、扱いやすいのかもしれない。毎回、参加する子どもたちは変わりますが、ほとんどの子どもが「ちゃんと乗れたよ!」「水

の上を走るのが楽しかった!」などと感想を話してくれました。笑顔を見ながら子どもたちと喜びを分かち合うとき、インストラクターとしてのやりがいを実感します。

カヌーは、川のスポーツを代表する乗り物です。ぶんとでも、両海洋センターの艇庫を管理しながら、カヌースポーツの普及を願って艇庫の利用貸し出しなどを行っています。本来は川や池

で楽しむカヌーですが、両海洋センターには屋内プールを併設していることから、カヌーを身近に感じてもらう、かつ安全に楽しんでもらえるのではないかと、体験型事業を2011年から始めました。

この試乗体験会、少しずつリピーターも増えて人気の事業になりました。救命胴衣を身に着けるので、泳げなくても体験できます。来年の夏も、1人でも多くの方にカヌーを操る楽しさを感じてもらいたいと思っています。

(担当・界外洋平)



カヌーはヨットと違って水面のすぐ上に座席があり、高低差がないことから大人でも最初

は乗船をためらいがちです。逆に、背の低い子どもたちは重心が低くなるためか、扱いやすいのかもしれない。毎回、参加する子どもたちは変わりますが、ほとんどの子どもが「ちゃんと乗れたよ!」「水

の上を走るのが楽しかった!」などと感想を話してくれました。笑顔を見ながら子どもたちと喜びを分かち合うとき、インストラクターとしてのやりがいを実感します。

カヌーは、川のスポーツを代表する乗り物です。ぶんとでも、両海洋センターの艇庫を管理しながら、カヌースポーツの普及を願って艇庫の利用貸し出しなどを行っています。本来は川や池

で楽しむカヌーですが、両海洋センターには屋内プールを併設していることから、カヌーを身近に感じてもらう、かつ安全に楽しんでもらえるのではないかと、体験型事業を2011年から始めました。

この試乗体験会、少しずつリピーターも増えて人気の事業になりました。救命胴衣を身に着けるので、泳げなくても体験できます。来年の夏も、1人でも多くの方にカヌーを操る楽しさを感じてもらいたいと思っています。

(担当・界外洋平)

BUNTOチケット情報

bimonthly lobby Concert
Vol.2 ヴァイオリンとピアノによる音楽のフルコース
～晩夏を彩る素敵なひとときを～
8/26(土) 好評発売中
Vol.3 アンサンブルの響き
～ピアノとサクソフォンによるひととき～
9/17(日) 好評発売中
Vol.4 彩
～歌とピアノの調べ～
10/28(土) 8/26(土) 発売
いずれも
開場13:30 開演14:00
一般 500円(自由席120席程度)
伊賀市文化会館
ホワイエ

Classicのいろは2017 Vol.2
天才モーツァルトのアンサンブルの名曲

10/21(土) 好評発売中
開場16:00 開演16:30
単発券
一般 1,000円(自由席)
高校生以下 500円(〃)
ペアチケット 1,600円(〃)
伊賀市文化会館

Live Road 2017

9/3(日) 好評発売中
開場13:30 開演14:00
一般 500円(全席自由)
青山ホール

受け継がれし音と技が魅せる
～悠久の平安絵巻「源王」～

9/30(土) 8/20(日) 発売
開場13:30 開演14:00
一般 1,000円
高校生以下 500円(全席自由)
伊賀市文化会館

吉川よしひろ
ひとりチェロ・リサイタル

10/18(水) 好評発売中
開場10:30 開演11:00
一般 500円(自由席)
伊賀市文化会館
ステージ

大阪交響楽団
ジョイントコンサート

11/12(日) 8/26(土) 発売
開場14:15 開演15:30
一般 2,500円
高校生以下 1,500円(全席指定)
伊賀市文化会館

東京バリアンサンブル
最小のオーケストラ
～バリからの贈り物

11/26(日) 9/16(日) 発売
開場13:30 開演14:00
一般 1,000円(全席自由)
青山ホール

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館
青山ホール

TEL.0595(24)7015
TEL.0595(52)1109

ふるさと会館いが
あやま文化センター

TEL.0595(45)9125
TEL.0595(43)1125